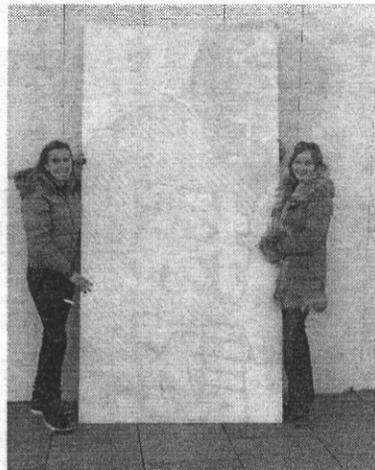


# ロシア白樺耐水合板を輸入販売

## 木肌の美しさと強度好評

テツヤ・ジャパン

テツヤ・ジャパン（兵庫県神戸市、木村哲哉社長）は、ロシア白カバ耐水合板の輸入・販売を行っている。同社は現地工場2社と代理店契約を締結。現地との取引は、ロシア出身の木村社長夫人が行っており、社長の義父はロシアハバロフスクで木材関係の



△ ロシア白カバの耐水合板

仕事に長年従事。

これが、ロシア白カバ耐水合板を社長が知り、輸入するきっかけもなつた。

この製品は、耐水性・耐久性に優れ、木肌が細かく加工や塗装仕上げがしやすいのが特

徴。接着剤にはフェノール樹脂を使用し、平成19年7月に大臣認定（F☆☆☆☆）も取得した。

また、白カバは55〜120年生のものを伐採し、合板を製造。このような白カバの単板には、抜け節も多く見られるが、現地工場で厳しい選別を行いグレード分けしている。そして、日本では抜け節の補修がないものをロシアンバーチ、その他をエコバーチとして販売。

さらに、合板自体の色が美しく、特にこだわりのある設計士が積層面をデザインに利用した内装材として好評

だ。そのほかは主に、音響製品、家具、車両や船舶の床材などに使用されることが多いという。

「合板に使用している白カバは、気密性に富み、とても堅い。強度を必要とする場所には最適な商品。全国どこへでも、1枚から販売する」（木村社長）。

サイズは4×8判（2440×1220ミリ）、5×5判（1525×1525ミリ）、5×7判（2135×1525ミリ）。厚みは4、6・5、9、12、15、18、21、24、30ミリ。問い合わせは、同社（電話078・201・6050）まで。